

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①実施する事業の紹介 ②催事等の参加者募集 ③催事等の当日取材

## 報道取材情報（沼津市）

平成30年9月28日（金）発表

名称等	沼津市立図書館 「読書週間関連行事」の開催
実施日時	平成30年10月17日（水）～11月18日（日）
場所	市立図書館4階展示ホール及び視聴覚ホール 住所：沼津市三枚橋町9-1
担当	教育委員会事務局 市立図書館 代表 055-952-1234

### 1 内容

10/27～11/9の「読書週間」に合わせて、沼津市立図書館主催の講演会と企画展を下記のとおり開催します。講演会については、聴講者を募集します。

### 2 目的・経緯

「読書週間」は、読書の重要性・楽しさを訴えることで、すべての世代の人たちに本に親しむきっかけを作っていただきたいという考えに基づいて、公益社団法人 読書推進運動協議会によって設定された期間で、全国的な秋の恒例行事となっています。

市立図書館においても、毎年この時期に合わせ、本・読書に関する著名人の講演会や企画展を開催し、図書館利用の啓発を図っています。

### 3 概要

#### ① 講演会

演 題 「ジョン万次郎漂流の島～書籍から現場へ～」  
講 師 高橋 大輔 氏（探検家）  
日 時 平成30年11月18日（日）13：30～15：00（開場13：00）  
会 場 沼津市立図書館4階 視聴覚ホール  
対 象 どなたでも  
定 員 200人（先着順）  
入 場 料 無料  
申込方法 10月10日（水）9：30から電話または図書館カウンターにて受付  
申 込 先 沼津市立図書館（電話 055-952-1234）

## ② 企画展

テーマ 「伊豆鳥島と漂流者たちの物語」

日時 平成30年10月17日（水）～11月18日（日）

※月曜日と、11月7日（水）は休館

火・水・木曜日 9：30～18：30

金曜日 9：30～21：00

土・日曜日、祝日 9：30～17：00

会場 市立図書館4階 展示ホール

入場料 無料

## 4 特徴

今回の講演会では探検家の高橋大輔氏をお招きし、伊豆鳥島に漂着した江戸期の漂流民たちについて、限られた記録をもとに、彼らのサバイバルを追い、探検の現場から見えてきたものや書籍を活用して、現場を歩くことの意味を解説します。

高橋 大輔氏は1966年秋田市生まれ。明治大学政経学部卒。「物語を旅する」をテーマに世界各地に伝わる神話、伝説などの伝承地にフィクションとノン・フィクションの接点を求めて旅と著作を重ねています。2005年ナショナル ジオグラフィック協会（米国）から支援を受けた国際探検隊を率い、実在したロビンソン・クルーソーの住居跡を発見。

著書に『ロビンソン・クルーソーを探して』（新潮社）『浦島太郎はどこへ行ったのか』（新潮社）『間宮林蔵・探検家一代』（中央公論新社）『ロビンソンの足あと』（日経ナショナルジオグラフィック社）『12月25日の怪物』（草思社）『命を救った道具たち』（アスペクト）『漂流の島』（草思社）などがあります。またTBS人気番組「クレイジージャーニー」をはじめ、探検家としてテレビに多数出演しています。

企画展では、講演会に登場する伊豆鳥島や、江戸期の漂流者たち、関連する文学作品等を紹介します。また、ロビンソン・クルーソーの住居跡の発見をはじめ高橋大輔氏のこれまでの探検の記録もあわせて紹介します。

ロビンソン・クルーソーの住居跡を発見した探検家

高橋大輔氏 講演会

# ジョン万次郎漂流の島 ～書籍から現場へ～



©Takeshi Matsushima

江戸期、伊豆鳥島に漂着した者たち。  
限られた記録をもとに、彼らのサバイバルを追った  
探検の現場から見てきたものとは。  
書籍を活用して、現場を歩くことの意味を考えます。

日時 平成30年 **11月18日(日)**  
**13:30~15:00** (開場 13:00)

場所 沼津市立図書館  
**4階 視聴覚ホール**

定員 **200名(要申込)**

入場  
無料

10月10日9:30より、電話または図書館カウンターにて受付

申込・問合せ

沼津市立図書館 ☎ **055-952-1234**



高橋 大輔氏 (探検家)

1966年秋田市生まれ。明治大学政経学部卒。

「物語を旅する」をテーマに世界各地に伝わる神話、伝説などの伝承地にフィクションとノン・フィクションの接点を求めて旅と著作を重ねる。2005年ナショナルジオグラフィック協会(米国)から支援を受けた国際探検隊を率い、実在したロビンソン・クルーソーの住居跡を発見。

◆TBS人気番組「クレイジージャーニー」に2回出演 その他、探検家としてテレビ出演多数

公式ブログ <http://dt.exblog.jp> <<http://dt.exblog.jp/>>/

公式Facebookページ <https://www.facebook.com/tankenka/>



## 当館で貸出可能な著作物リスト

- 漂流の島 草思社 (1階東低・291.36)
  - ロビンソン・クルーソーを探して 新潮社 (1階一般・289.3/セル)
  - ☆本館のほか、愛鷹、第三、第四、今沢の地区センター図書室にも所蔵あり
  - ロビンソンの足あと 日経ナショナルジオグラフィック社 (1階一般・289.3/セル)
  - 浦島太郎はどこへ行ったのか 新潮社 (1階一般・388.1)
  - 12月25日の怪物 草思社 (1階一般・386)
  - 間宮林蔵・探検家一代 中央公論新社 (1階東低・292.92)
  - 食べる私 文藝春秋 (1階一般・596.04)
  - 命を救った道具たち アスペクト (第二地区センター図書室・290.9)
- ※カッコ内は所蔵場所とラベル番号です。

## 企画展

### 伊豆鳥島と漂流者たちの物語

期間 **10月17日(水)~11月18日(日)**

※10月22日・29日、

11月5日・7日・12日は休館

【時間】9:30~18:30

※金曜日は21:00まで、土日・祝日は17:00まで

【会場】4階 展示ホール ●申込不要

11月18日(日)開催の講演会に登場する伊豆鳥島や、江戸期の漂流者たち、関連する文学作品等を紹介します。

講演会講師のこれまでの探検の記録もあわせて紹介します。

